

**「令和3年度自主防災組織等のリーダー育成のための研修会」実施支援事業における
「自主防災組織担当職員向け研修会」（高知県）**

単元	単元の学習項目 (大項目)		単元の学習項目 (中項目)	各単元の学習内容 (学習項目の概要)	所要(分)		備考
	詳細	計					
1限目 避難所開設・運営の流れと発生する課題	1 発災の直前・直後に命を守る<B11>	1 災害時にとるべき行動（全般）<C26>		地震災害や風水害等、災害発生直後から時間を追った形での行動・対応の流れ、行動する上で注意すべきことや配慮すべきことなどを学ぶ。	5	45	避難所の運営において、どのような状況が発生するかイメージし、運営のポイントを
	2 安心・安全に避難生活を送る<B12>	1 避難所の開設・運営<C33>		避難所の開設から運営までの流れや、関係者と連携しながら円滑に避難所を運営するための方法について学ぶとともに、避難所運営に必要な知識を学ぶ。	40		
<hr/>							
2限目 要配慮者への支援と災害ボランティアの受入	1 わがまち(地域)の防災体制をつくる<B8>	1 要配慮者の地域ぐるみでの支援体制<C22>		要配慮者（高齢者・障がい者・乳幼児・妊婦・負傷者・外国人等）と避難行動要支援者の意味、要配慮者の特性等について学ぶ。また、避難生活における要配慮者の支援の必要性、要配慮者の特性に応じた支援体制づくりの方法、配慮の方法について学ぶ。	35	45	避難生活において、要配慮者が抱える困難とその対応のポイントを整理。
	2 安心・安全に避難生活を送る<B12>	1 災害ボランティアの受入、被災地への応援協力<C38>		避難所での炊き出しや家屋のがれき撤去など、被災者の生活を支え、復旧・復興で重要な役割を果たす災害ボランティアの存在や有用性について学ぶとともに、地域においてあらかじめボランティアを受け入れる力「受援力」を高めておくための平常時の取組や受入方法について学ぶ。	10		

※Zoomミーティングを使用したオンライン研修会のため、グループワークの実施を含んだ標準的なカリキュラムとは所要時間が異なる。

※これらの講義の他、「既存素材の魅力的な活用方法」についての講義も実施した。